

令和3年度 放課後デイみだい 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日は10名以上の利用が基本なので、狭いと感じる。</li> <li>・相談室が個室では無いので、自活棟の一部屋を借りられているのは助かっている。</li> <li>工夫: 駐車場、グラウンドや訓練棟、自活棟、公園が近くにあり助かっている。今後も活用を続け、バランスを少しでも取っていく。</li> <li>改善: 土日のグラウンドに関しては団体予約が多いので、みだいても必要があれば予約を行う。スパイクで芝生が剥がされてしまっている点に関しては、法人本部の対応に沿っていく。</li> </ul>
	2	職員の配置数は適切であるか	1	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の各場所にスタッフが分かれる際、スタッフ数が足りない事がある。</li> <li>・急なスタッフの休みに対応が出来る態勢を整える必要性を感じる。(はいに☑を入れた方も同意見)</li> <li>・送迎や活動内容によっては増員の必要性を感じる。</li> <li>改善・課題: スタッフの配置に関して、令和5年度の途中からは増員した状況で運営できるように(今年1名産休に入る)、求人募集をしている。</li> </ul>
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子、移動時の戸のレールの段差改善。</li> <li>訓練棟トイレに段差あり。</li> <li>⇒現状の中で工夫して行っている。</li> </ul>
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年目標設定はしている。</li> </ul>
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年目標設定はしている。アンケートに目を通し、スタッフで話し合い、改善に努めている。</li> </ul>
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・HPで公開している。</li> </ul>
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部評価を行う第三者が、現在山梨にはいない。</li> </ul>
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修報告書等に目を通してしている。</li> <li>・今年度はズームでの研修が多く、一日席を外さなくても参加できた点はとても良かった。</li> <li>また、研修に参加した際は、必要な個所を口頭で伝えている。</li> </ul>
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントシートの成育歴の欄に適宜追記している。</li> <li>・その方の学年、程度を把握しながら計画に盛り込んでいる。</li> </ul>
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決まった物の使用はされていない。</li> <li>・必要があれば随時作成をしていく。</li> </ul>

適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の希望も聞きながら、活動プログラムを作成している。</li> <li>・今、どの様な活動が必要なのか一人ひとりに焦点を当て、少しずつ取り入れている。</li> </ul>
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・個の活動、集団の活動、運動、工作等、偏らない様に曜日は頻度のバランスにも気を付けている。</li> <li>・希望活動を取り入れる等、工夫している。</li> <li>・好評な物は残しつつ、目新しい物も随時取り入れており、マンネリ化はしていない。</li> <li>・季節感を取り入れたり、屋外での活動も多く取り入れている。</li> </ul>
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期休みには学校や家庭で中々体験できない活動を取り入れている。</li> <li>・コロナウイルス感染症予防の関係で、外食やプール、公共交通機関の利用が思う様にできなかったのは残念であるが、その時がきたら実施していきたい。</li> </ul>
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の課題を見つけ、取り組めている。</li> </ul>
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・適宜行っている。</li> <li>・送迎表等を確認しながら、職員間で一日の流れを把握している。</li> <li>・今後も継続していく。</li> </ul>
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎後には特記事項、利用者に係る事、保護者からの連絡事項等、1日を通しての出来事を共有している。</li> </ul>
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の日誌の記入、個々の支援計画に対しての経過や重要な点、成長の変化等ケース入力は毎日欠かさず行っている。</li> </ul>
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・必ず行っている。</li> </ul>
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい情報が入れば目を通すようにしている。</li> <li>・今後もガイドラインへは目を通し、振り返りも行っていく。</li> </ul>
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・必ず児発管が参加している:継続</li> </ul>

21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立の小学校はコロナウイルス感染症の陽性時の対応がはっきりしていて、連携が取れていた。</li> <li>・しかし、学校によりコロナウイルス感染症の陽性時、情報が曖昧で、どの様に動いて良いのか分からない時があった。</li> <li>・事業所としては、多学年の生徒を受け入れているので、感染拡大を防ぐ為に連携の必要性を伝えたが、「個人情報なので」と言われ困る事がある。</li> <li>・送迎時に学校の先生にその日の学校での様子や連絡事項の確認を行っている。</li> <li>・今後も連携できる様に意識していく。</li> </ul>
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急情報シートを作成し、緊急時に対応できる様聞き取りを行っている。</li> </ul>
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍という事で、新規の児童に関して保育所等へ見学へは行けなかったが、R4年度の新規受け入れ児童に対し、相談員、家族や本人の見学、聞き取りを顔を合わせてする事ができた。</li> </ul>
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画のモニタリングの中で移行先の事業所へ伝えて貰いたい事項は伝えている。</li> <li>・必要があればいつでも情報を提供できる体制ではある。</li> </ul>
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ズームでの研修を受ける事ができた。</li> <li>・今後は未就学児では無く、就学児(小学校中学年から高等部)向けの研修を受けたい。</li> </ul>
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で今は殆ど無いが、図書館への外出は取り入れている。</li> <li>・公園では友達を作って遊ぶ機会はあった。</li> <li>・グラウンドを地域開放しているが、コロナ禍に入り土日にスポーツの団体が利用する事が増え、使用できない事が増えた。地域の散歩や遊びに来た方々と交流する機会が殆どなくなった。</li> </ul>
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は開催の通知はありませんでした。</li> <li>・通知が来た際には参加していく。</li> </ul>
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳を通して状況を伝え合っている。</li> <li>・内容によっては電話、或いは送りの時に話の場を設け、共通理解を心掛けている。</li> <li>・関係者会議への出席し報告をしている。</li> </ul>

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族の負担にならない様に、状況や環境を把握しながら助言等を行っている。</li> <li>・子育てに関して、悩みや相談をされた際には直接顔を合わせたり、電話対応をしている。</li> <li>・今後ご家族と日々の会話を大切にしていく。</li> </ul>
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時に説明をしている。</li> <li>・計画のモニタリング兼関係者会議の際に、現在の支援の内容、新計画の提案等もしている。</li> </ul>
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談に応じている姿を見ていた。</li> <li>・要請があれば、いつでもできる限りの相談に応じていると思う。</li> <li>・電話対応やモニタリングを兼ねた会議の中でも随時行っている。</li> <li>・今後対応していける様、経験を積んでいく。</li> </ul>
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1		4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・父母の会は無い。</li> <li>・コロナ禍で今は実施が難しい状況。</li> </ul>
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度苦情はありませんでした。</li> <li>・苦情窓口の体制がある。</li> <li>・苦情として受け付けていない内容でも、その都度意見に対して、迅速に対応している。今後も継続していく。</li> </ul>
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・不定期ではあるが、みだい通信の発行をしている。</li> <li>・写真があると子ども達の様子が分かり易いと、ご家族より感想を頂いている。</li> <li>・できる限り頻度良く発行する。</li> <li>・活動予定表は配布とHPへ掲載をしている。</li> </ul>
	35	個人情報に十分注意しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・留意している。</li> <li>・通信に関しては、顔等の写真掲載の同意書を取っている。</li> </ul>
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉や絵で伝えている。</li> <li>・個のケースに応じて、合わせた対応を検討していく。</li> </ul>
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で今は行えていない。</li> </ul>

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・みだい寮のマニュアルはあるが、保護者へ周知はされていない。</li> <li>・コロナウイルス感染症予防対策の件で、家庭により上手く伝わっていない事があり、その都度説明を行った。</li> <li>・通知を出した事で、気にしてその都度利用して良いかの確認を下さる家庭もあった。</li> </ul>
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・みだい寮全体で避難・防災訓練に参加している。</li> </ul>
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度はコロナ禍の為、伝達研修は無かった。</li> <li>・職員全体会議の権利擁護委員会の中で、検討されている。</li> <li>・コロナ禍の中でもできる事、やらなければならない事はみだい寮全体で工夫していく事は必要だと思う。</li> </ul>
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか				<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束が必要な利用児者がいない。</li> </ul>
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・対応している。</li> <li>・食べてはいけない食品がある方には十分注意をしている。</li> </ul>
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議への参加、報告の回覧で目を通している。</li> <li>・児童のヒヤリハット事例は日々あるが、事例集の作成はせず、日誌への記載や特にケース入力はず行っている。</li> </ul>